

JA みやぎ亙理自己改革取組宣言

これまで、これからも、地域とともに
JA みやぎ亙理は総合事業を展開してまいります

農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。

このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。

そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。JA みやぎ亙理は、農業者（正組合員）とともに地域農業を支える者（准組合員）が組織する協同組合です。組合員の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。

1. 農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JA バンク）、共済事業（JA 共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

2. 農業者以外の方でも、地域農業の発展や地域づくり、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。

3. 信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JA の経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、JA の総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。

具体的な取り組みは、別紙の JA みやぎ亙理の復興戦略と自己改革への取組「復興から飛躍へ」並びに復興戦略と自己改革への取組「復興から飛躍へⅡ」、中期経営計画や総代会資料をご覧ください。

※当 JA の営農指導事業の主な取り組みは、

- ・新たな米政策改革への対応と持続可能な水田農業の確立
- ・農地中間管理機構を活用した農地集積推進と担い手育成
- ・農業経営管理支援事業（記帳代行）の取り組み拡充と農家経営指導強化

営農指導事業計画で 38,800 千円

※当 JA の購買事業の主な取り組みは、

- ・予約購買を基本とした各種奨励措置の継続実施
- ・生産資材価格の引き下げと低コスト省力資材の供給

購買事業計画で 1,555,201 千円

※当 JA の販売事業の主な取り組みは、

- ・マーケットインを踏まえた販売先との事前契約栽培により「みやぎ亙理米」の優位性確保
- ・園芸作物の生産拡大と振興作物の作付推進による産地構築と「安全・安心」で消費者から信頼される「みやぎ亙理ブランド」づくり

販売事業計画で 5,453,835 千円となっています。



吉田地区いちご団地

担い手経営体への訪問体制強化

当 JA ならではの産地づくりをすすめるため、集中して産地づくりをすすめる 3 品目につき、生産拡大を行う農業者に対し、施設・農機具類の導入について一定額を助成します。

2. 新たな担い手育成への支援（担い手育成積立金：3 千万円）

【相談会〇回／研修会〇回】

新規就農者や親元での就農、農業法人への就職による後継者の育成・確保と就農定着を支援するため、新規就農相談会や関係団体の支援制度を説明するための研修会の開催、新規就農者の設備等の整備にかかる費用について、一定額を助成します。

3. 地産地消への支援（農業振興積立金：予算額 1 千万円）

【出荷額〇%増／学校給食〇回】

管内ファーマーズマーケットへの出荷、学校給食への取り組みについて、一定額を助成します。

なお、

(1) 農家経営管理支援の実践

地域農業を担う多様な担い手の育成並びに経営支援として記帳代行業務拡大に取り組みます。

青色申告書の作成支援実績 300 件

記帳代行等の経営管理支援契約実績 50 件

・記帳代行等データより、経営診断を実施し改善提案を行い、農業所得増大を図ります。

(2) 担い手経営体への訪問体制強化

営農専任涉外と農業融資担当及び中央会担い手サポートセンターと連携し担い手経営体へ定期的な訪問並びに、情報の共有化支援対応等を図ります。

(3) 新たな担い手の育成と経営力の強化対策

① 多様な担い手の育成・支援を図ります。

行政と連携した意欲ある後継者・新規就農希望者への支援・指導を強化します。

② 担い手ニーズに応じた農地利用集積へ取り組みます。

③ JA 出資型法人・全農と連携した地域営農支援を実践します。